

セルビア共和国

Republic of Serbia



犬丸マテヤ・ミレンコヴィッチ氏

セルビア投資輸出促進庁(SIEPA)

輸出促進アドバイザー

*Mr. Mateja Milenkovic Inumaru
Export Promotion Advisor
Serbia Investment and Export Promotion
Agency (SIEPA)
(Belgrade, Serbia)*

首都 ベオグラード
面積 約7.7万平方キロメートル
(北海道とほぼ同じ)
人口 約732万人(2009年 世銀)
政体 共和制
元首 トミスラブ・ニコリッチ大統領
言語 セルビア語
通貨 ディナール



10億人の巨大市場へのアクセス

政治的・経済的に安定した国

セルビアは南東ヨーロッパ、バルカン半島中西部に位置する活力あふれる国です。今回は、日本企業によるセルビアへの投資を促進するために来日しました。2週間の滞在中、東京でセミナーを開催したほか、名古屋や大阪でも多くの企業関係者と面談することができ、かなりの手応えを感じました。

セルビアは2001年に本格的に民主制に移行し、2006年にモンテネグロの分離独立があったものの、政治的・経済的に安定しており、今年3月にはEU加盟候補国となりました。ここ数年各国からの注目が集まり、2011年には南東ヨーロッパ最大の22億ユーロが投資されました。

さまざまな投資メリット

セルビアに投資するメリットはたくさんあります。まず、労働力のコスト競争力が高いことです。平均賃金は近隣のハンガリーやクロアチアと比べて3分の2から2分の1と安く、しかも

優秀です。セルビアは旧ユーゴスラビアの中でも最も工業が盛んで、専門的な知識を持った人材が豊富です。英語力も中・南東ヨーロッパではトップレベルで、管理職から一般労働者まで英語でのコミュニケーションが可能です。

自由貿易市場へのアクセスが豊富なことも魅力です。EU諸国を含むヨーロッパの殆どの国だけでなく、経済成長著しいトルコやカザフスタン、ベラルーシ、さらには市場規模の大きいロシアとも自由貿易協定を結んでいます。これらの国との貿易には、ほとんどの品目で輸出にも輸入にも関税がかかりません。また、アメリカとの貿易には一般特惠関税制度が適用され、多くの物品を関税なしで輸出することができます。

セルビアの人口は732万人ほどですが、自由貿易の観点では約10億人の巨大市場を持っていることになります。自動車関連、農業・食品加工、IT、電気・電子、繊維などさまざまな分野でビジネスチャンスがあります。

投資優遇政策も充実しています。投資地域により50万または100万ユーロ以上を投資し、50人以上を雇用、操業開始から最低3年間はセルビアに残るという条件を満たせば、1人の雇用につき4千から1万ユーロの特別奨励金が政府から支給されます。また、法人税、所得税、付加価値税が中・南東ヨ

ーロッパ諸国の中で最も低いことも投資をする上で有利と言えます。

活気あふれる親日の国

セルビアは治安が非常によく、女性が夜1人で外出してもまず問題がありません。日本からのODAによるバス、医療機器、水道設備などの援助に対す



聖サバ大聖堂（写真提供: Serbian Walker）

る感謝の気持ちが強く、親日感情が高い国です。東日本大震災の発生直後にはセルビア各地で募金活動が行われ、赤十字を通じての寄付としてはヨーロッパで1番、世界でも5番目の額となりました。

セルビア人は人生を楽しむ明るい民族で、食や音楽などをテーマにした祭りやイベントが数多くあります。肉も野菜も豊富でおいしく、セルビア料理は日本人の口に合うと思います。ぜひ一度セルビアに来ていただき、投資を検討していただきたいと考えています。



ベオグラード・モーターショー（写真提供: Serbian Walker）